

(任意様式：新規用)

(第1面)

ポリ塩化ビフェニル廃棄物等の保管状況等届出書（新規）

平成29年 2月 1日

八戸市長 殿

- ・廃棄物の場合は1. に
使用中の場合は2. に御記入ください。
- ・ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管状況及びポリ塩化ビフェニル使用製品の
使用状況の分かる写真を添付してください。
- ・2部提出してください。

届出者

住所 ○○市□□○丁目○○番○○号
 氏名 株式会社○○○○ 代表取締役 ○○○○
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 ○○○○-××-□□□□

ポリ塩化ビフェニル廃棄物等の保管状況等について、新たに届け出ます。

1. ポリ塩化ビフェニル廃棄物について

保管事業場の名称	株式会社○○○○ □□事業所		
保管事業場の所在地	八戸市□□○丁目□□番□□号		
特別管理産業廃棄物管理責任者の職名及び氏名	□□部△△課 ○○○○	電話番号	○○○○-××-□□□□
保管の場所	所在事業場の所在地と同じ		保管事業場の所在地と異なる場合は、その住所を記入してください。

ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管状況（発生日月：平成29年1月20日）

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					処分予定年月	量		濃度区分	保管の状況				処分業者との調整状況	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等		台数又は容器の数	総重量 (1台あたり重量×台数)		容器の性状	囲い等の有無	分別・混在の別	漏れ等のおそれ		
28-001	コンデンサー (3kg以上)	100KVA	日本コンデンサ工業(株)	TPB-36100RI	S44.1	DF式	H30.4	1台	85.0 kg	高濃度	なし	囲い有、掲示有	分別	なし	調整中	
28-002	柱上変圧器油 (柱上トランス油)							30缶	8100.0 kg	低濃度	ドラム缶	囲い有、掲示有	分別	なし		

※ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管状況の分かる写真を添付すること。

電気機器の場合は、機器の銘板を確認し、記入してください。(電気機器以外は記入不要。)

低濃度は記入不要。

台数もしくは容器の数を、単位とともに記入してください。

kg単位で記入してください。(重量不明の場合は推定値で記入してください。)

(日本工業規格 A列4番)

低濃度は記入不要。

(第2面)

2. ポリ塩化ビフェニル使用製品について

所在事業場の名称	株式会社〇〇〇〇 □□事業所			
所在事業場の所在地	八戸市□□〇丁目□□番□□号			
ポリ塩化ビフェニル使用製品に係る事業の管理責任者の職名及び氏名	□□部△△課	〇〇〇〇	電話番号	〇〇〇〇-××-□□□□
所在の場所	所在事業場の所在地と同じ			
保管事業場の所在地と異なる場合は、その住所を記入してください。				

ポリ塩化ビフェニル使用製品（高濃度ポリ塩化ビフェニル使用電気工作物を除く。）（判明年月日：平成29年1月20日）

番号	製品の種類	製品の型式等					量		濃度区分	所有開始年月日	所有開始場所	所有開始理由	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量 (1台あたり重量×台数)					
28-003	蛍光灯用安定器	40 W	星和電機(株)	41R-8-35	S47.2	不明	180台	400.0kg	高濃度	H20.4.1	事業場の所在地と同じ	建物の所有開始のため	

※使用中のポリ塩化ビフェニル使用製品の使用状況の分かる写真を添付すること

台数もしくは個数を、単位とともに記入してください。

kg単位で記入してください。(重量不明の場合は推定値で記入してください。)

(第3面)

- 備考
1. この届出書は、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管又はポリ塩化ビフェニル使用製品の所有に係る事業場ごとに作成し、発生又は判明後速やかに提出すること。
 2. 届出者や事業場に関する情報に変更があった場合には、速やかに八戸市長に連絡すること。
 3. 「保管事業場の名称」及び「保管事業場の所在地」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管の場所に係る事業場を記入すること。また、「所在事業場の名称」及び「所在事業場の所在地」の欄には、ポリ塩化ビフェニル使用製品の所在の場所に係る事業場を記入すること。
 4. 「番号」の欄には、それぞれ先頭に「年度の元号数ー」を加えた整理番号（平成28年度の保管状況を届け出る場合の例：28-001）を付すこと。なお、前回までの届出において既に当該事業場における番号が付されているものについては、引き続きその番号を記入すること。
 5. 「廃棄物の種類」及び「製品の種類」の欄には、記入要領に沿って、その名称を具体的に記入すること。
 6. 「廃棄物の型式等」及び「製品の型式等」の欄には、変圧器（トランス）等の銘板に記載されている「定格容量」、「製造者名」、「型式」、「製造年月」及び「表示記号等」を記入すること。なお、「表示記号等」については、記入要領に沿って、その名称を具体的に記入すること（例：不燃性油）。
 7. 「処分予定年月」の欄には、高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物を自ら処分し、又は他人に委託することを予定している年月を記入すること。低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物については記入しなくて構わない。
 8. 「量」の欄のうち、「台数又は容器の数」の欄には、ポリ塩化ビフェニルを使用する電気機器については台数（個数）を、その他のものについては保管している容器の数（缶数等）を、それぞれ単位とともに記入すること。ただし、電気機器であっても、小型のものを容器にまとめて保管している場合であって台数（個数）を把握することができないときは、保管している容器の数（缶数等）を単位とともに記入すること。
 9. 「量」の欄のうち、「総重量」の欄には、ポリ塩化ビフェニルを使用する電気機器については、1台当たりの重量に台数（個数）を掛けた重量を記載すること。その他のものについては、容器込みでの重量を記載すること。
 10. 「濃度区分」の欄には、「高濃度」、「低濃度」又は「不明」のうち該当するものを記入すること。なお、「高濃度」とは高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物又は高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品の略称、「低濃度」とは高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物以外のポリ塩化ビフェニル廃棄物又は高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品以外のポリ塩化ビフェニル使用製品の略称である。
 11. 「保管の状況」として、保管しているポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管状況及び使用中のポリ塩化ビフェニル使用製品の使用状況の分かる写真を本届出に添付すること。
 12. 「保管の状況」の欄のうち、「容器の性状」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物を保管している容器の有無、容器がある場合にはその種類を具体的に記入すること（例：「ドラム缶」、「なし」）。
 13. 「保管の状況」の欄のうち、「囲い等の有無」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物を保管している場所の周囲の囲いの有無及び保管に係る掲示板の有無を記入すること。
 14. 「保管の状況」の欄のうち、「分別・混在の別」の欄には、他の物品と分別して保管しているか混在して保管しているかの別を記入すること。
 15. 「保管の状況」の欄のうち、「漏れ等のおそれ」の欄には、保管中のポリ塩化ビフェニル廃棄物が漏れたりこぼれ落ちたりするおそれの有無を記入すること。
 16. 「処分業者との調整状況」の欄には、高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物及び高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品に係る処分業者との委託契約の締結状況等を記入すること。低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物については記載しなくて構わない。
 17. 「参考事項」の欄には、その他保管の状況等を把握する上で参考となる事項を記入すること（例：「屋内で保管」、「絶縁油を抜いたもの」、「PCB濃度△mg/kg」、「今後分析予定」）。なお、保管の場所や所在の場所が複数存在する場合は、各廃棄物及び製品について、その保管の場所又は所在の場所をそれぞれ特定して記載すること。
 18. 「高濃度ポリ塩化ビフェニル使用電気工作物」とは、電気事業法（昭和39年法律第170号）第2条第1項第18号に規定する電気工作物である高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品をいう。
 19. その他八戸市長が必要と認める書類を添付すること。
 20. 2部提出すること。